

マンションの防災 準備できていますか？

新築のマンションでは必ず設置されている「防災倉庫」。
皆様のマンションではいかがでしょうか？

①うちのマンションには、そもそも防災倉庫がないんだけど・・・？

大丈夫です。すむーずでは、倉庫の設置からご提案致します。必要な備蓄品の量から逆算する場合もあれば、設置スペースの大きさから倉庫の大きさを割り出し、それにあった備蓄品をご提案する場合もございます。また、通常の倉庫とは違う、震災時には鍵がなくとも開けることのできる特殊な鍵もご用意しております。タワーマンションには備蓄品を一定の階数ごとに設置していくことも可能です。

②うちのマンションには、どんな防災備蓄品が必要なのかな？

戸数や設備・マンションの造り等により必要なものは変わります。受水槽の有無によっても水の備蓄が必要かどうか変わります。それらの要素とご予算を加味してそれぞれのマンションにあつたご提案を致します。また、一度に全て揃えなくとも備蓄品それぞれに優先順位をつけ、1～5年度に分けてご購入して頂くというご提案もしています。

③水や食料品もマンションとして準備しておくべきかな？

管理組合様、オーナー様の考え方が変わりますが、同じマンションの住民の皆様の中で個人的に備蓄品を用意されている方とされていない方では、被災後の暮らしが全く変わってしまいます。マンションとして最低限のものは備蓄されるのでもいいかもしれません。水や食料が場所を取るという場合には、粉末の栄養補給食品もございます、各住戸に予め配布する方法もございます。また、お体の不自由な方向への流動食の備蓄食品もございます。

④うちのマンションは浜手なので津波が心配・・・。

津波が来れば低い所に倉庫を設置すると、倉庫自体が流れたり中の備蓄品が濡れて使えなくなったり致します。地域ごとのハザードマップ等を参考に設置場所をご提案致します。また、避難用のポートや土のう以外の浸水防止シート等もご提案致します。

⑤うちのマンションは山手だから津波の心配もないので、備蓄の必要がないのでは・・・？

山手のマンションでは津波の被害のご心配は少ないかもしれませんが、しかしながら山手ならではの心配もございます。①断層が近くにある可能性がある。②土砂災害や土石流の可能性。③地震により津波が起きた場合には国や自治体の公的な救助・支援が津波が起きたところが最優先になり、自分のマンションに公助が行われるのが遅くなる。以上のような事から山手のマンションにおかれましては非常時に対する備えは必ず必要です。

⑥防災品を購入さえしておけば大丈夫かな？

防災備蓄品は普段からきちんと管理されていることが重要になります。①どこに何があるのかわからない。②電池が切れている。③必要なものが奥にあつたり、高く積まれている備蓄品の一番下にあり、すぐに取り出せない。④水や食料品の期限が切れている。⑤救急箱の期限品が切れている。以上のような事のない様に、管理のサポートまでご提案致します。

被災時における管理組合としての動き方の整理、電源供給・断水・トイレ問題、炊き出し用品・テントの準備。生理用品・子供のおむつ・大人用おむつに関して、災害時のエレベーター対策、感震ブレーカーによる2次火災対策、災害時における防犯対策等・・・。まだまだ数え出せばキリがありません。一度に解決できる問題ばかりではありません。皆様と一緒に考えながら、一步步防災への道を進んでいきましょう。

ご相談
お見積り
無料!!



夢、叶える。スムーズに。
すむーず

Real Estate & Property Management

すむーず

〒663-8114 兵庫県西宮市上甲子園2丁目8番15

TEL **0798-81-5226**

E-mail : t.okamoto@smooth-pm.com FAX 078-330-8881

お気軽にお電話下さい。